



「スマホ」18の約束 ～アメリカであった、母から息子への契約書

- ① このスマートフォンは、母が買い与え、料金も払っているものです。あなたに貸しているスマートフォンです。
- ② パスワードは、親が管理します。常に報告してください。
- ③ 電話はマナーを守って礼儀正しく、父や母からの電話には必ず出るように。
- ④ 学校がある平日は夜7時半、週末は夜9時になったら、親にスマホを引き渡すこと。夜の間は電源を切り、また朝7時半に電源を入れます。固定電話で、電話すべきではない時間に、メッセージやメール、電話で話すことはいけません。お互いの家族のプライバシーを尊重しましょう。
- ⑤ 学校に持って行ってはいけません。メッセージ、メールではなく直接対話下さい。人との会話は大切なスキルです。
- ⑥ もし、水や地面に落として故障したり、なくしたりした時の修理や交換の費用はあなたが持ちます。その費用は、自分で準備下さい。
- ⑦ 人に対して嘘をつくこと、ばかにすること、あざむくことに使ってはいけません。たとえ誘われても、人のためになることを大切に考え、人を傷つけることは参加しません。
- ⑧ 面と向かって言えないことは、スマホを使い、メールなどで言わないこと。
- ⑨ 自分を見つめなさい。友達の親がいる前で言えないことは、メールでも言わないこと。
- ⑩ アダルトサイトは禁止。必要であれば、お父さんやお母さんに聞いてください。
- ⑪ あなたは礼儀正しい子です。それを崩さぬよう、公共の場では電源を切るか、音を切り、しまっておくこと。
- ⑫ 隠しておくべき自分のプライベートや、他人のプライベートの写真を送ったり、受け取ったりしないこと。あなたは賢い子ですが、そうするようにと誘惑されることがあるでしょう。こうした行為は、あなたのこれからの人生を台無しにする恐れがあります。巨大な力をもつネットワーク空間で、一度広まった悪い評判を消すことは困難だからです。
- ⑬ おみやみやたらに写真やビデオを撮らないこと。あなたの経験は永遠にあなたの記憶に残るでしょう。



- ⑭ たまにはスマホやゲーム機を家において出かけましょう。携帯がなくても生きていけるようにしなさい。「みんながしていることを逃がすのではないか？」という恐れよりも強くなりなさい。
- ⑮ 様々な音楽と出会ってください。
あなたの視野を広げてください。
- ⑯ ときどきは言葉のゲームやパズルや
知能ゲームを解いて脳をきたえなさい。
- ⑰ 世界をあなたの目を通して見ましょう。
検索する前に、考えることです。
- ⑱ あなたがミスを犯したなら、スマホを取り上げます。そして、最初から考え直していきましょう。問題はあなただけの問題ではなく、私達家族で答えを出していきましょう



【出典】

2012年に米国・マサチューセッツ州に住む母親、ジャネル・ホフマン (Janell Hoffman) さんが、13歳の息子にスマートフォン (iPhone) を渡す際に作成した「18の契約条項」です。(一部言葉を変えています)

ご家庭でのルールづくりの際の参考資料です。海外のもので、最新のものでもありません。「家族でルールについて話し合うこと。」「決めたルールを家族全員で守ること。」を大切にしてください。こちらの資料を参考に、子どもやご家庭の将来を考え、それぞれのご家庭ならではのルールを作成してください。

